

発明の名称: 動脈瘤予防および/または治療剤

利用・用途・応用分野

無料開放特許

動脈瘤の予防・治療用薬剤、内服用・外用・注射の全身的投薬、局所投与用薬剤

目的・課題

動脈瘤破裂は死に至る場合の多い臨床重要疾患で、侵襲的な外科的治療法のみが既存唯一の治療法であった。瘤の発生または拡大を予防、あるいは瘤の退縮により破裂を阻止することができる動脈瘤予防用及び治療用薬剤を提供する。

解決ポイント

c-Junアミノ末端キナーゼ(JNK)阻害活性を有する物質が動脈瘤予防及び治療剤として有効であることを見出した。

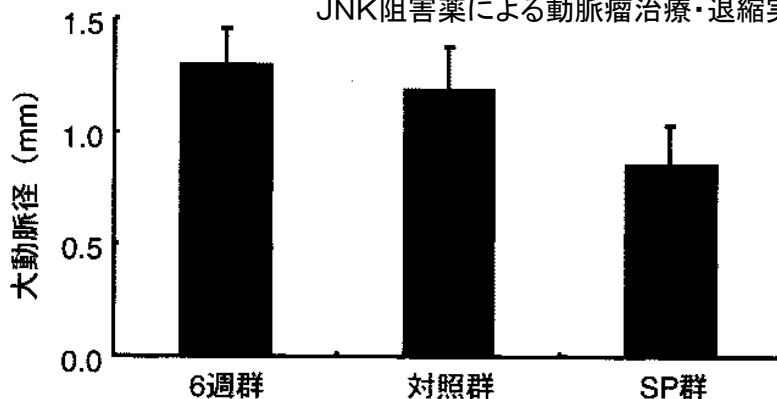
研究概要・アピールポイント

JNK阻害剤を有効成分とする動脈瘤予防及び治療剤。

JNK(c-Junアミノ末端キナーゼ)の活性化により、動脈壁の細胞外基質の分解促進と再生阻害が同時に生ずる新知見に基づき、JNK阻害剤により、諸因子を総合的に是正し、延いては細胞外基質の崩壊を防止することにより、動脈瘤の発症、進展・破裂を予防し、進んで動脈瘤患者の生命予後の改善を図る。

【塩化カルシウム処置マウス動脈瘤モデルにおける

JNK阻害薬による動脈瘤治療・退縮実験の結果】



(対照群: 溶解液のみ) (SP群: JNK阻害薬SP600125)

◆ お問合せ先 ◆

有限会社山口ティール・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail: tlojim@yamaguchi-u.ac.jp